

UCS でシリアル リダイレクト用に SoL ログイン グを利用する

内容

[概要](#)

[SoLポリシーの設定](#)

[IPMIポリシーの設定](#)

[BIOSポリシーの設定](#)

[SoL、IPMI、BIOSポリシーの割り当て](#)

[SoLのテスト](#)

概要

このドキュメントの目的は、UCS Bインフラストラクチャのブレードからサーバのコンソールを Serial over Lan(SoL)機能にログするように Unified Communication System(UCS)を設定する方法を説明することです。

SoLポリシーの設定

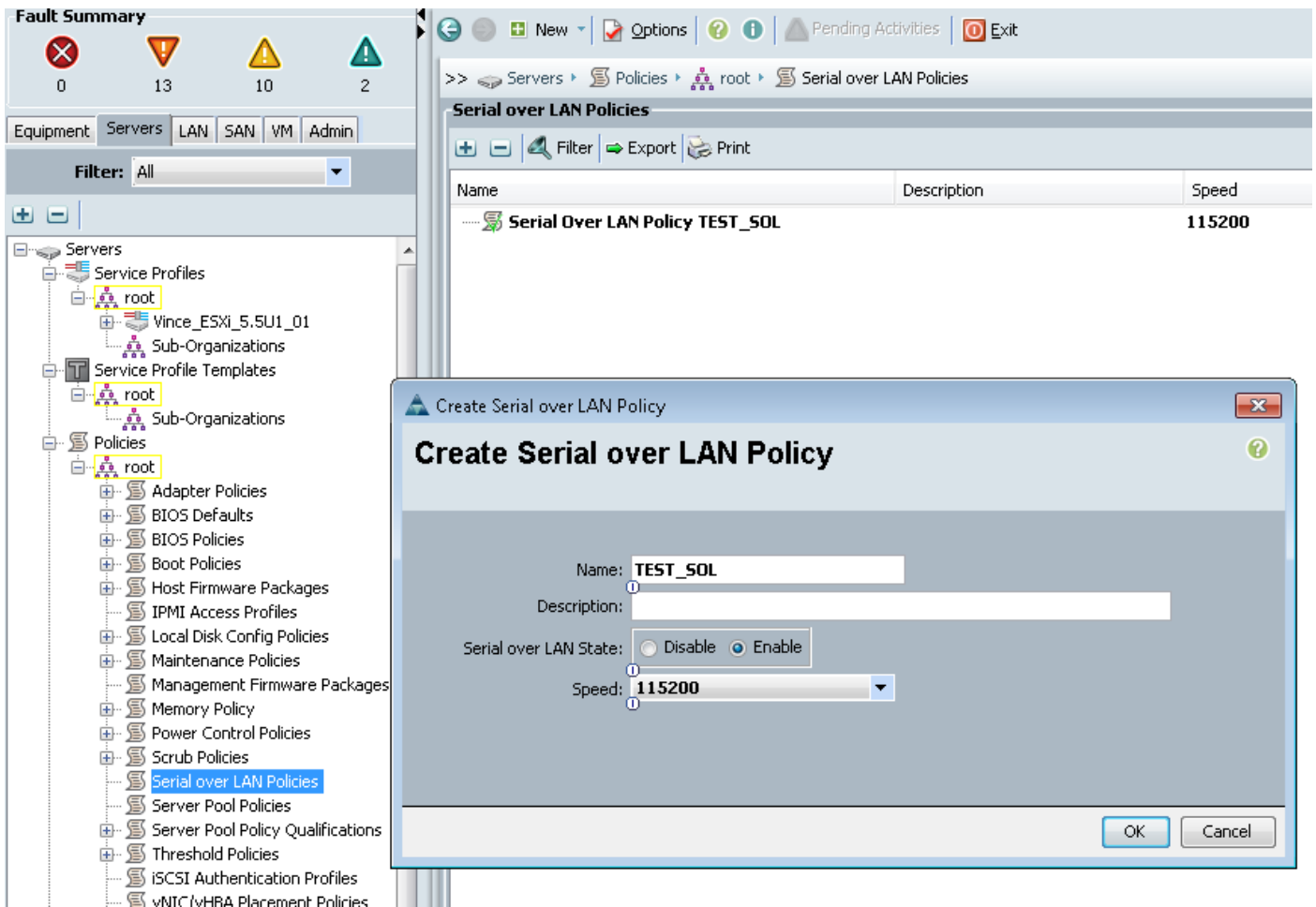
まず、SoL機能を有効にするには、SoLポリシーを作成する必要があります。

UCS Managerにログインし、[Servers] > [Policies] > [Serial Over LAN Policies]を選択します。

[+] /新規アイコンをクリックします。

ポップアップウィンドウで、[NAME]、[DESCRIPTION]、[SPEED]を指定し、[ENABLE]を選択します。

[OK] をクリックします。



IPMIポリシーの設定

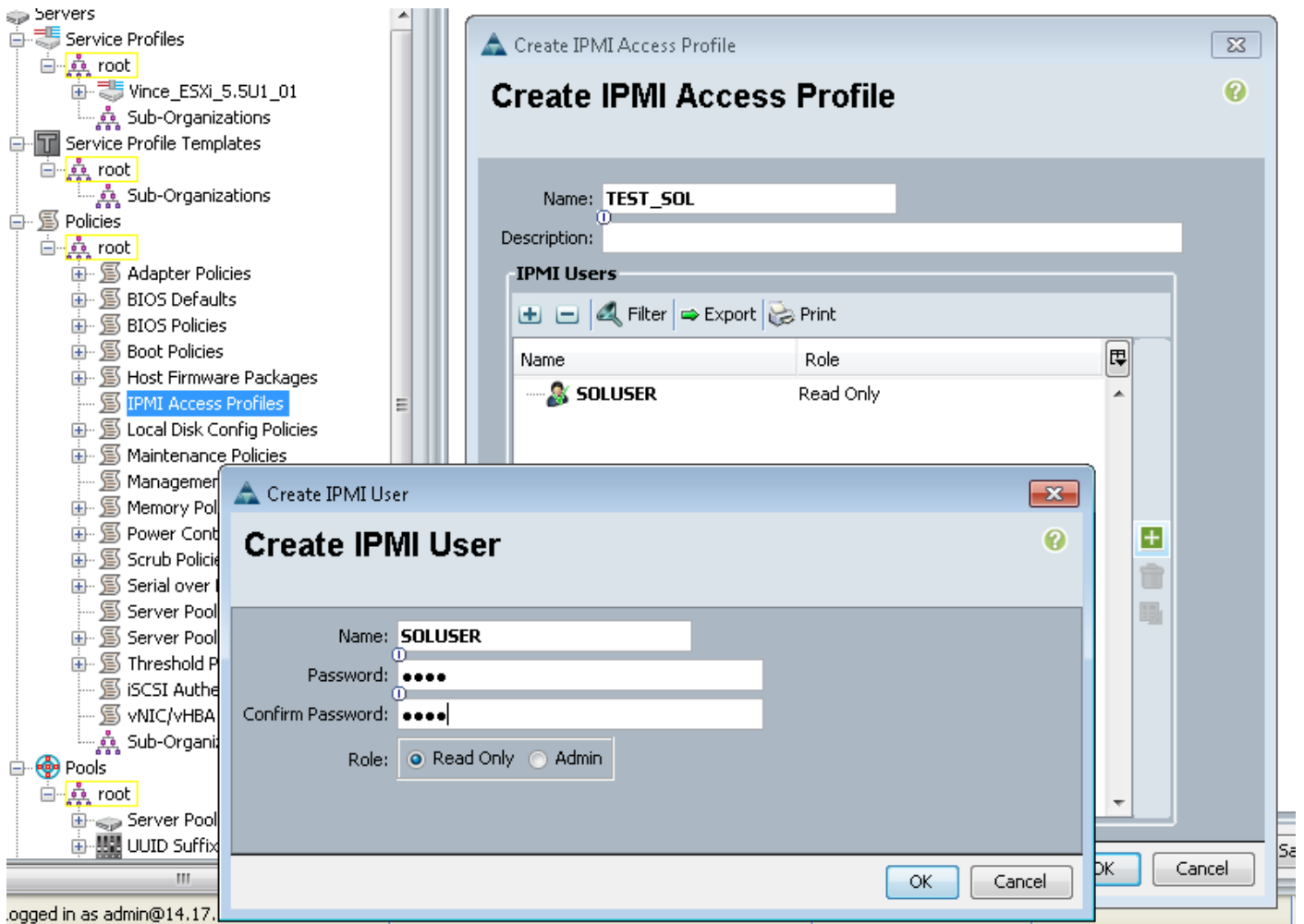
次に、Intelligent Platform Management Interface(IPMI)アクセスプロファイルを作成します。このプロファイルは、SoLセッションへのログインに使用するユーザアカウントを作成します。

UCS Managerで、[Servers] > [Policies] > [IPMI Access Policies]を選択します。

[+] /新規アイコンをクリックします。

ポップアップウィンドウで、**NAME**、**PASSWORD**を指定し、**ROLE**を指定します。

[OK] をクリックします。



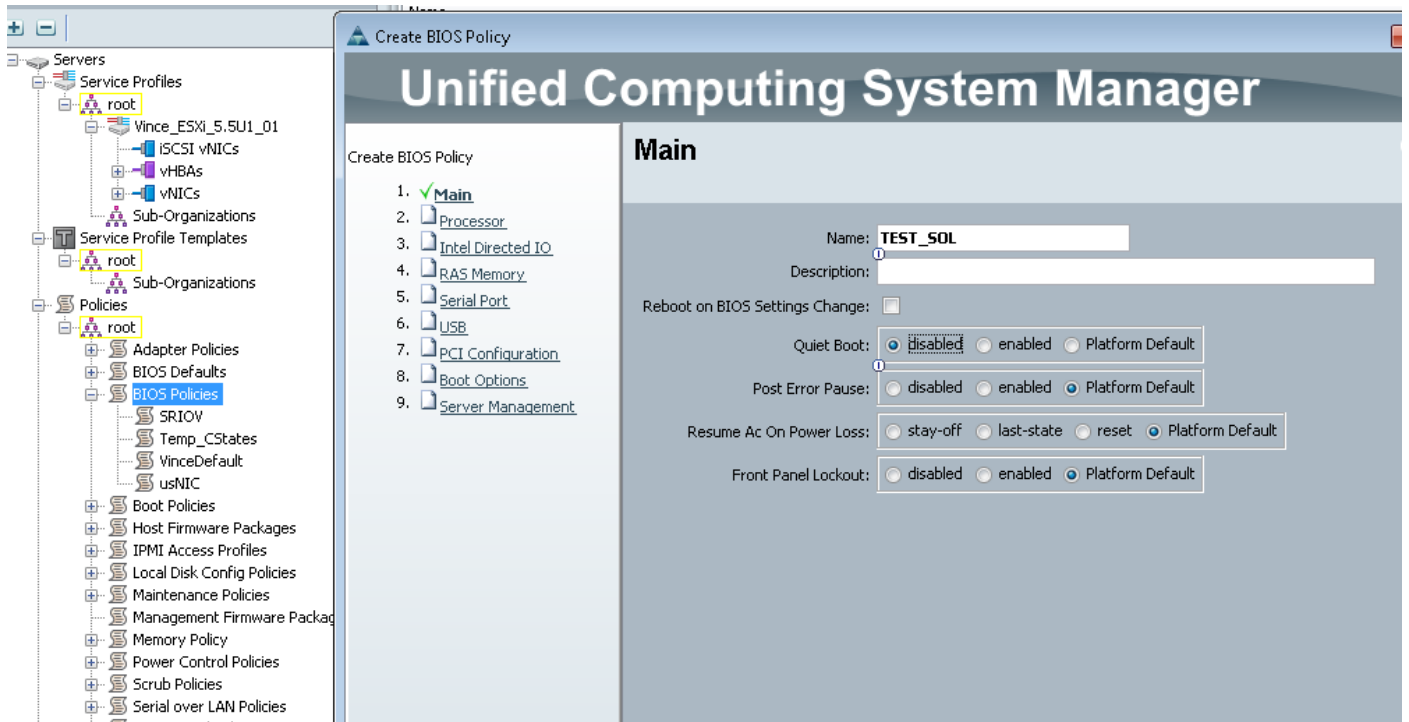
BIOSポリシーの設定

次に、BIOSで必要な設定を有効にする基本入出力システム(BIOS)ポリシーを作成します。

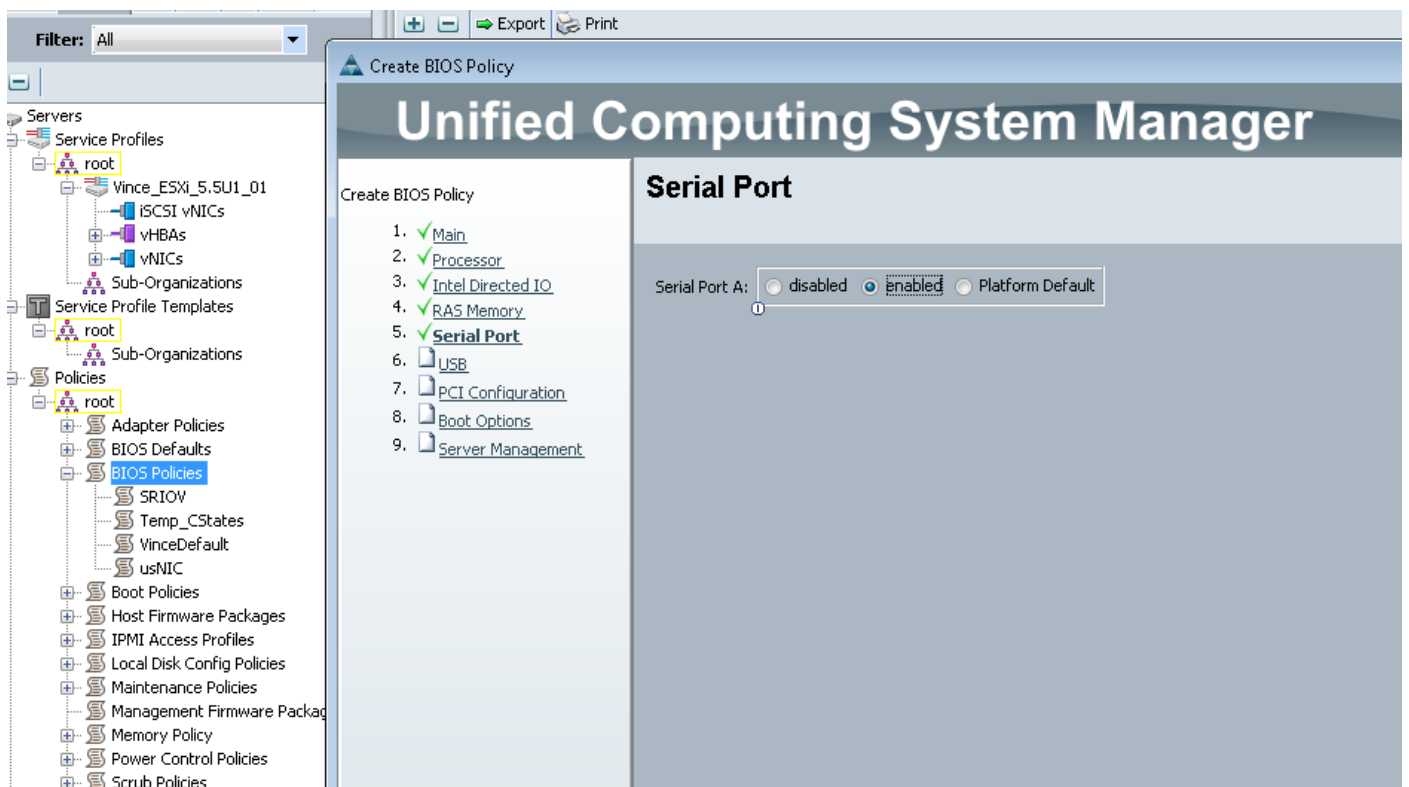
UCS Managerにログインし、[Servers] > [Policies] > [BIOS Policies]を選択します。

[+]/新規アイコンをクリックします。

ポップアップウィンドウで、名前と説明を入力します



[シリアルポート]ページで、[有効]を選択します

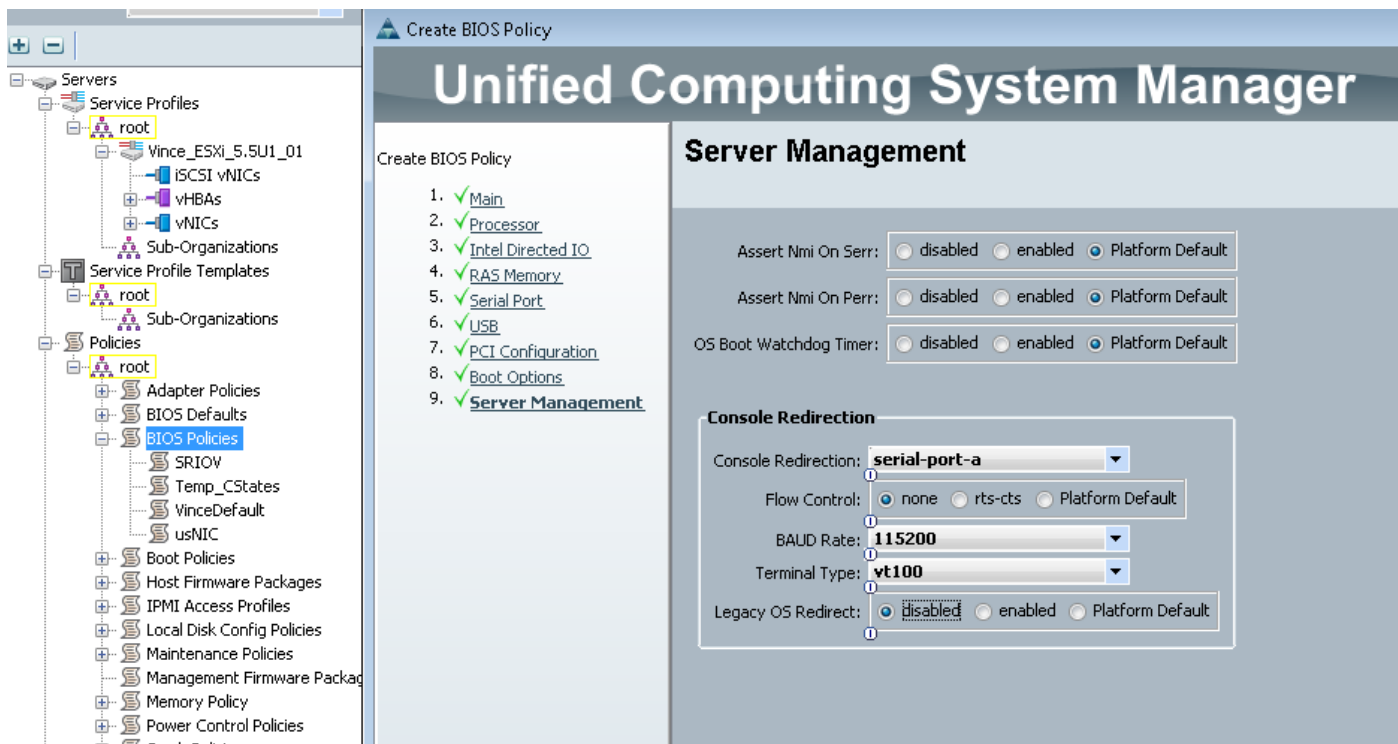


[サーバー管理]ページで、コンソールリダイレクションを構成します。

シリアルポートに接続します

ボーレートと端末タイプの指定

[OK] をクリックします。

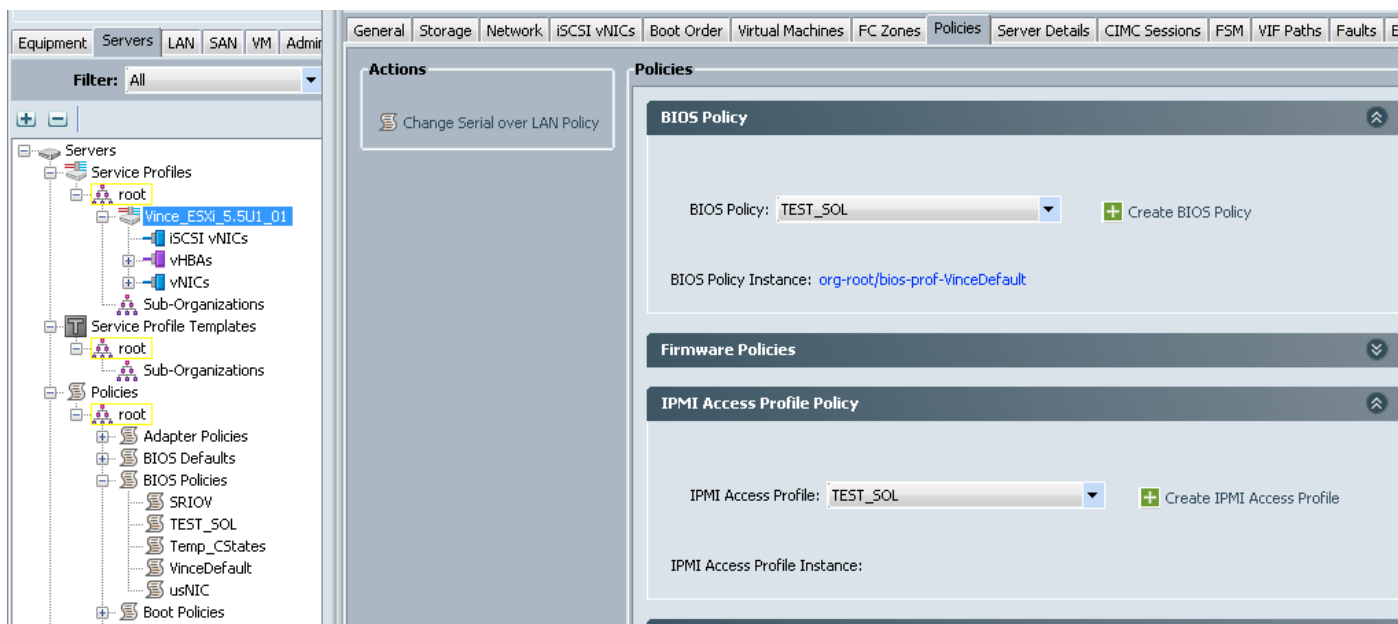


SoL、IPMI、BIOSポリシーの割り当て

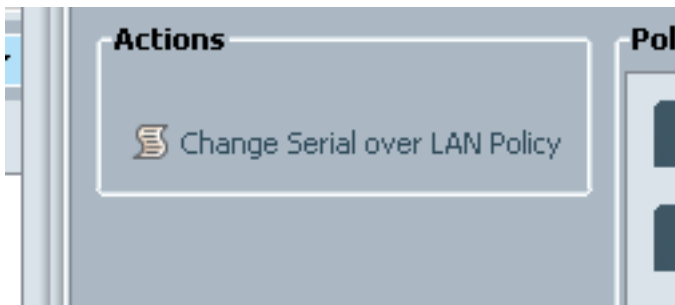
SoL、IPMI、およびBIOSの変更を作業中のサービスプロファイルに適用します。 SPがテンプレートにバインドされている場合は、バインドを解除してから再度関連付ける必要がある可能性があることに注意してください。

[SERVERS]タブを選択し、サービスプロファイルを選択し、[POLICIES]タブをクリックします。

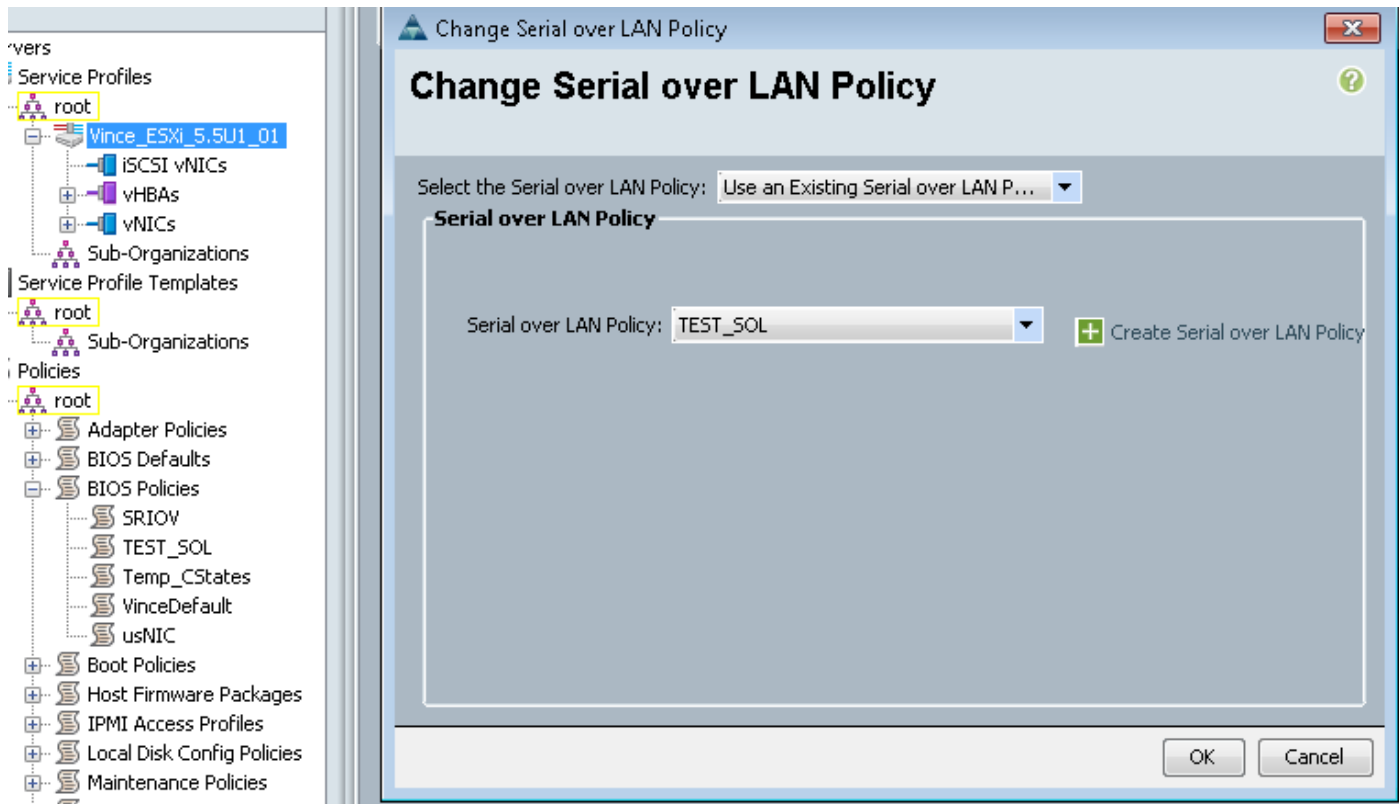
作成したポリシーが[Policies on the Service Profile]に表示されます。 BIOSとIPMIは簡単なドロップダウンであり、を選択します。



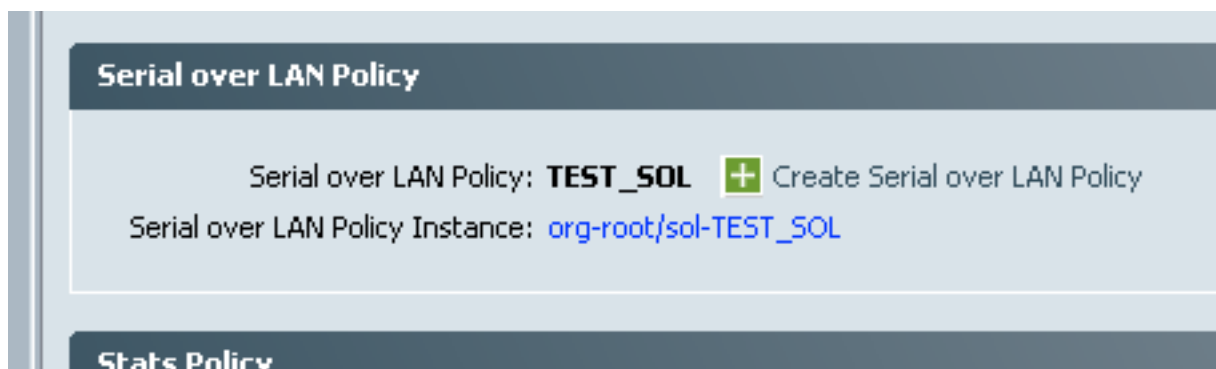
SoLポリシーの場合、[Policies]タブの左側にある[Actions]リンクを選択する必要があります。



次に、ポリシーを選択するための次のボックスが表示されます。

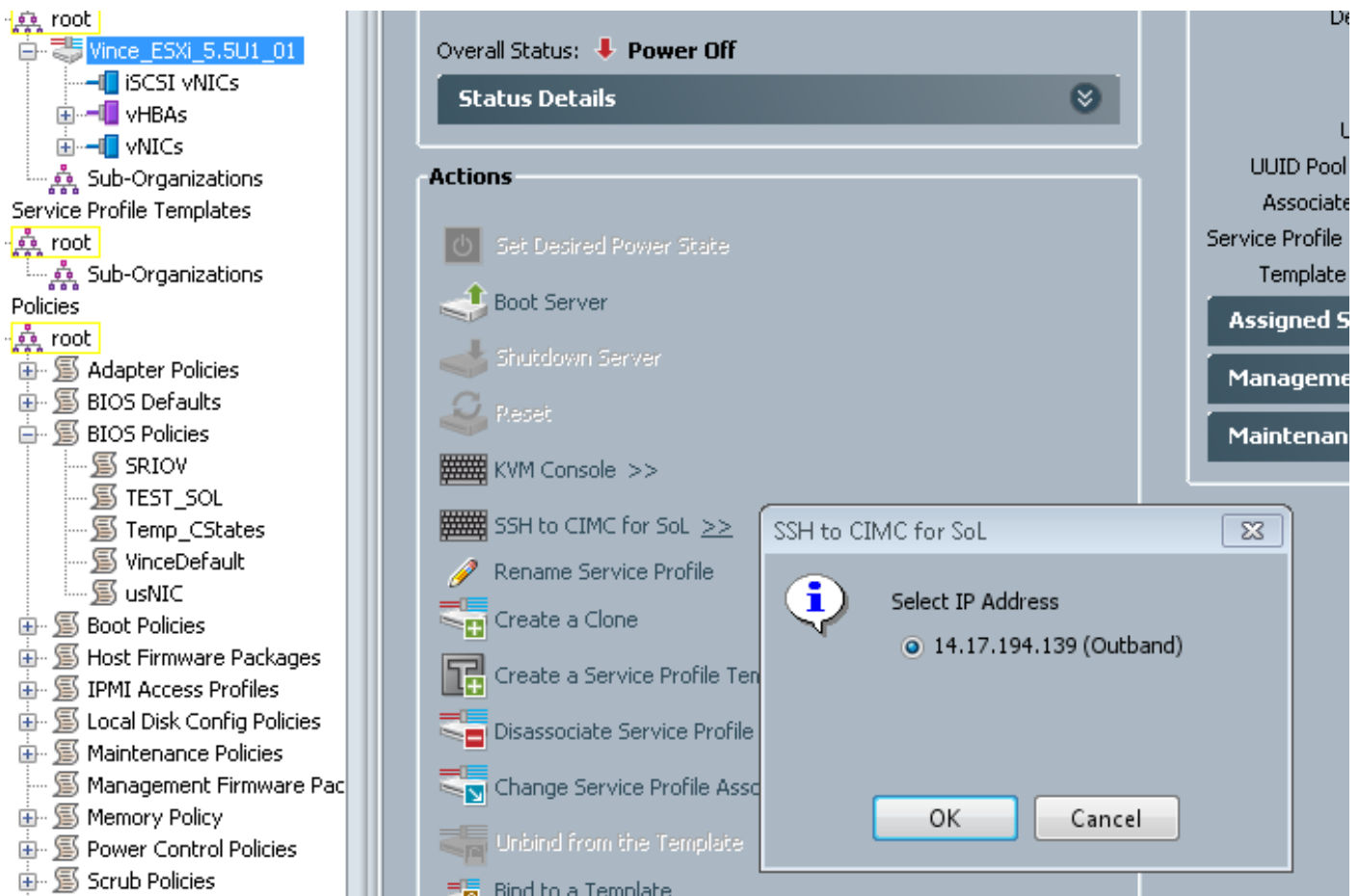


次のように表示されます。

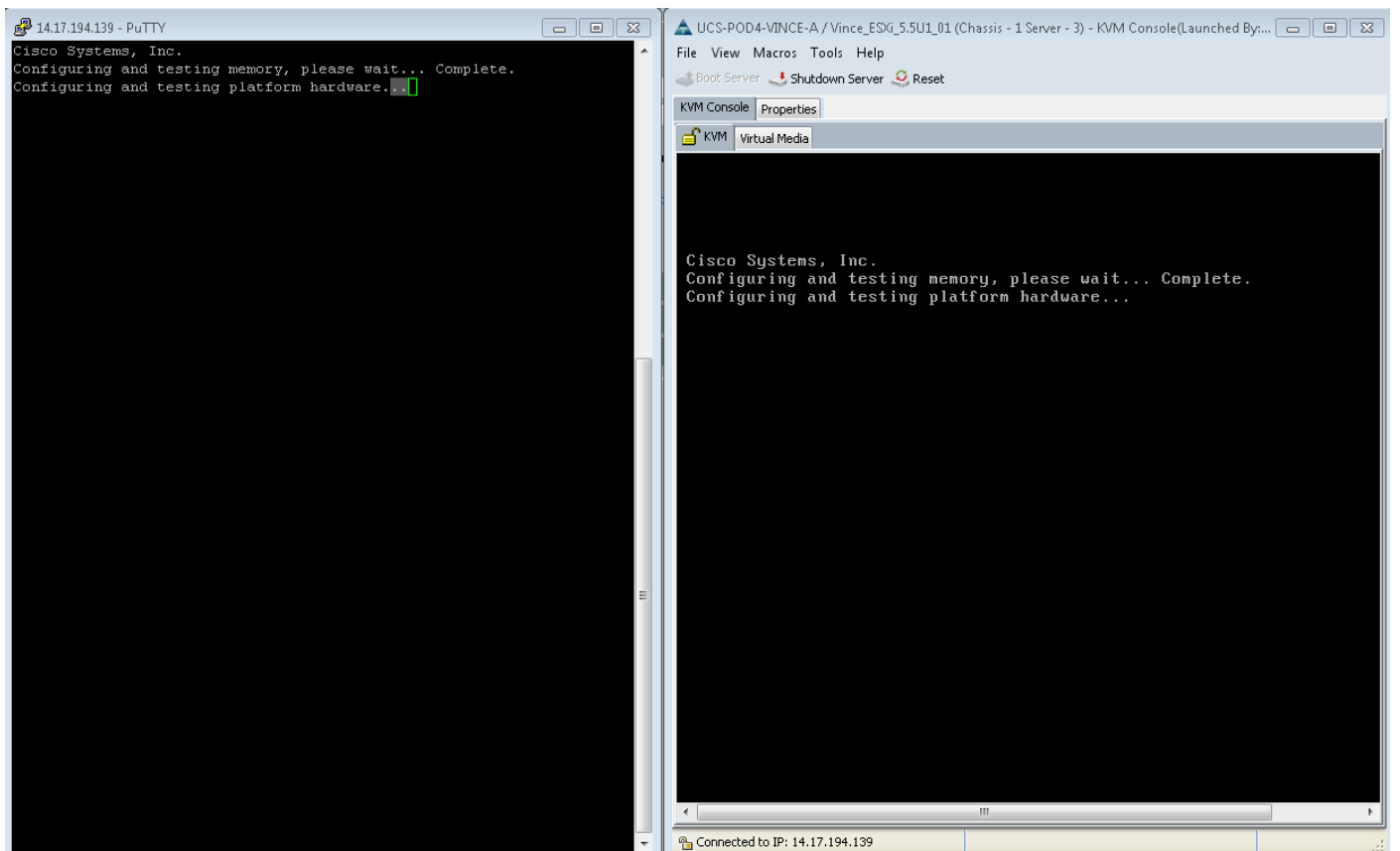


SoLのテスト

これで、この機能を使用する準備ができました。 KVMのIPアドレスを取得します。 2.2(1c)では、二重右矢印をクリックしてIPアドレスを表示できます。 IPは、サービスプロファイルの [General]タブまたはブレード機器の [Inventory]の [CIMC]タブで [Management IP Address]から確認することもできます。



ここでは、標準ポート22のKVM IPにSSHで接続することで、LAN経由のオンボードシリアルポートトンネリングを介してブレードから出力を取得することがわかります。



使用例

VMwareが起動していない。 Alt-F12に移動して、カーネルが何をログに記録しているかを確認します。 ただし、ログは画面の右側に切り捨てられます。

ブート中に完全なログを取得するには、上記の手順を実行し、VMwareのドキュメント『[Enabling serial-line logging for ESXand ESXi 4.1 \(1030667\)](#)』に従って、[ロギングをシリアルポートにリダイレクトできます](#)。

- VMwareのシリアルポート1がシリアルポートAにマッピングされることに注意してください。

ESXi 5.xについては、次のKBを参照してください。

[ESXi 5.xのシリアルラインロギングの有効化](#)